

ひとこと



9月11日の衆議院選挙に至る小泉首相の解散劇を、私は民主主義の教科書（手順通り）を見る思いで感慨深く注視していました。自民党の郵政反対議員たちが民主主義の否定だのファッショだの独裁だのわめく姿を見ると、水面下で既得権を守るために各種法案を骨抜きにしてきたのは一体誰だったのかと問いたくなります。ワントーマとはいえ再度選挙で国民の信を問う姿勢を示された小泉首相はその点でも評価できました。

野党の存在感も薄かった。特に民主党は、問題があればその都度修正していく方向でスタートさせるべきだった所を、支持母体の問題もそのままに自民反対派の尻馬に乗った形がズルく見えました。

私自身は、靖国問題やイラク派兵問題、アメリカ中心外交問題など受け入れられない事案も多々ありますが、行財政改革問題に限っては小泉首相を評価しています。

また11区では自民党からいわきノブ子さんという方が候補に立ちました。私の「投票」に対する基準は、一つ目は情報公開に対する姿勢、二つ目は行財政改革に対する

姿勢、三つ目は人物の3点です。突然パラシユート降下されて来たいわきさんにはわからない事も多々あったのですが、実際お会いしてみるとその明るい迫力に驚愕。古い自民党的体质の政治をぶつ壊すような選挙が期待できそうだと感じました。私は有権者になって32年になりますが、今回初めて自民党と自民党候補に入れることになりました。今回の投票判断の大きなポイントは4つ。

- 1・密室選挙から目に見える劇場型選挙へ切り替えた小泉首相への評価
- 2・今までの選挙地盤や族議員を切つてでも信念を貫く姿勢
- 3・マニュフェスト型選挙やインターネットを推進
- 4・拉致問題も含め小泉首相ならではの諸改革を精力的に推進



高橋ひんすけ議員報告ホームページ



<http://www.kcat.zaq.ne.jp/shinsuke/>

または、
高橋ひんすけ.com からどうぞ。

QRコードを使えば携帯からもすぐアクセスできます。

【QRコードの使い方】

QRコード対応の携帯で画像を読み取るとURLが表示されます。
クリックで一発アクセス。



腹の立つことが多いせいか最近になって血圧が上190になってしましました。体調が悪く駅前報告が滞っております。食餌療法など工夫中。ガンバリマス。

くずは駅前報告～ライブ通信

(2005.10現在 491回目のご報告)

くずは駅周辺4ヶ所で朝7:00~8:30まで
(土日祝雨天そして用事のある日は休みです)